

## 資料 2 - 3

資料 2 - 2 表 1 「教育・保育の量の見込み及び確保方策」について

① 量の見込み

ア 市内・・・鹿沼市内に在住をし、市内の施設等を利用する子ども

<算出方法>

・昨年実施しましたニーズ調査により、国の算出方法により年度ごとに推計

イ 市外・・・鹿沼市外に在住をし、市内の施設等を利用する子ども

<算出方法>

・次年度以降他市町村の推計により算出

(各市で複数名以上利用すると予想される人数のみ) 宇都宮市、栃木市、日光市を想定しています。

		平成27年度					平成28年度					平成29年度(目標年度)					平成30年度					平成31年度							
		1号認定		2号認定		3号認定	1号認定		2号認定		3号認定	1号認定		2号認定		3号認定	1号認定		2号認定		3号認定	1号認定		2号認定		3号認定			
		3~5歳児		3~5歳児		0歳児	1~2歳児	3~5歳児		3~5歳児		0歳児	1~2歳児	3~5歳児		3~5歳児		0歳児	1~2歳児	3~5歳児		3~5歳児		0歳児	1~2歳児	3~5歳児		0歳児	1~2歳児
		教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要
受託	宇都宮市	14	9	10	7	7	14	9	10	7	7	14	8	10	7	7	14	8	10	7	7	14	8	10	7	7			
	栃木市	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	1	1	0	1			
	日光市	2	1	3	0	3	2	1	3	0	3	2	1	3	0	3	2	1	3	0	3	2	1	3	0	3			
計		17	11	14	7	11	17	11	14	7	11	17	10	14	7	11	17	10	14	7	11	17	10	14	7	11			

※ この数値は、各市町村の事業計画でも計上されます。

② 確保の方策

a 幼稚園・・＜算出方法＞

a 幼稚園（1号認定）の確保策人数					
a幼稚園	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
私学助成による幼稚園の確保数	1,300	740	445	445	445
園数	7	4	2	2	2

※ 園児数については、過去の実績等から推測し、算出しました。

b 認定こども園・・＜算出方法＞

b 認定こども園（1号・2号認定）の確保人数															
	平成27年度			平成28年度			平成29年度（目標年度）			平成30年度			平成31年度		
	1号認定	2号認定		1号認定	2号認定		1号認定	2号認定		1号認定	2号認定		1号認定	2号認定	
	3～5歳児	3～5歳児		3～5歳児	3～5歳児		3～5歳児	3～5歳児		3～5歳児	3～5歳児		3～5歳児	3～5歳児	
	教育	教育	保育必要	教育	教育	保育必要	教育	教育	保育必要	教育	教育	保育必要	教育	教育	保育必要
認定こども園による園児数	80	20	0	425	235	0	484	471	0	484	471	0	484	471	0
園数	1			4			6			6			6		

※ 1, 2号認定の区分については、平成27年、28年は各園の現況から、平成29年度以降はニーズから算出しました。

※ 3号認定は、平成31年度までは予定なし。

C 保育園・・＜算出方法＞

平成27年度からの新制度により、認可定員以上に園児を預かることはできなくなります。現在は、定員の20%までは預かれていたが、27年度から認可申請をし、定員の増を申請しないと預かれません。

保育園		平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度			
		2号認定		3号認定		2号認定		3号認定		2号認定		3号認定		2号認定		3号認定		2号認定		3号認定	
		3～5歳児		0歳児	1～2歳児		3～5歳児		0歳児	1～2歳児		3～5歳児		0歳児	1～2歳児		3～5歳児		0歳児	1～2歳児	
		教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	保育必要	保育必要	保育必要
d公立	公立保育園の園児数	0	555	71	264	0	555	71	264	0	420	75	321	0	420	70	294	0	420	65	268
	園数	12				12				11				11				11			
e民間	民間保育園の園児数	0	775	160	425	0	775	160	425	0	815	180	460	0	815	180	460	0	815	180	460
	園数	11				11				12				12				12			

※ 保育園整備計画により、平成29年度から「いぬかい保育園」を民営化とし、民間保育園で算出をしてあります。現在、園児を預かってしる児童館も含んでい

d 公立保育園での確保策

- ・平成27年度より認可定員を一部増加し、現行の利用人数を確保します。

e 民間保育園での確保方策

- ・平成29年度までに定員の増が可能な園の協力を得て、利用人数を確保します。

g 広域連携

・鹿沼市に居住をし、市外の施設を利用する子ども

<算出方法>

・過去の利用実績などを踏まえて、算出しています。(各市町で複数名以上利用すると予想される人数のみ)

		平成27年度					平成28年度					平成29年度(目標年度)					平成30年度					平成31年度					
		1号認定		2号認定		3号認定	1号認定		2号認定		3号認定	1号認定		2号認定		3号認定	1号認定		2号認定		3号認定	1号認定		2号認定		3号認定	
		3~5歳児		3~5歳児		0歳児	1~2歳児	3~5歳児		3~5歳児		0歳児	1~2歳児	3~5歳児		3~5歳児		0歳児	1~2歳児	3~5歳児		3~5歳児		0歳児	1~2歳児	3~5歳児	
		教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	教育	教育	保育必要	保育必要	保育必要	
委託	宇都宮市	17	11	3	1	2	17	11	3	1	2	17	11	3	1	2	16	11	3	1	2	16	11	3	1	2	
	栃木市	1	1	4	0	0	1	1	4	0	0	1	1	4	0	0	1	1	4	0	0	1	1	4	0	0	
	日光市	3	2	2	0	2	3	2	2	0	2	3	2	2	0	2	3	2	2	0	2	3	2	2	0	2	
	壬生町	6	4	5	1	3	6	4	5	1	3	6	4	5	1	3	6	4	5	1	3	6	4	5	1	3	
小計		27	18	14	2	7	27	18	14	2	7	27	18	14	2	7	26	18	14	2	7	26	18	14	2	7	

■ 地域型事業

<算出方法> 既存の認可外施設及び新規で予想される幼稚園・保育園で算出

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		3号認定		3号認定		3号認定		3号認定		3号認定	
		0歳児	1~2歳児	0歳児	1~2歳児	0歳児	1~2歳児	0歳児	1~2歳児	0歳児	1~2歳児
		保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要
小規模保育 計		13	74	13	75	16	114	16	114	16	114
施設数 計		5		5		7		7		7	
内訳	既存の認可外施設	4	26	4	27	7	28	7	28	7	28
	施設数	3		3		3		3		3	
	新規(幼稚園・保育園運営)	9	48	9	48	9	86	9	86	9	86
施設数		2		2		4		4		4	

※原則3歳以上は預かれませんが、内訳の人数は、推定の数字になります。

事業所内保育事業

		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
		3号認定		3号認定		3号認定		3号認定		3号認定	
		0歳児	1～2歳児	0歳児	1～2歳児	0歳児	1～2歳児	0歳児	1～2歳児	0歳児	1～2歳児
		保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要	保育必要
事業所内保育 計		0	6	2	28	2	34	2	34	2	34
施設数 計		1		3		3		3		3	
内訳	既存の認可外施設	0	6	2	28	2	34	2	34	2	34
	施設数	1		3		3		3		3	

※原則 3 歳以上は預かれませんが、内訳の人数は、推定の数字になります。

認可外保育施設

※認可外保育施設（主に事業所内保育施設）による預かりを想定しました。

③ 合計

以上の①及び②により、差を計算し、平成 29 年度（基準年度）において、ニーズ量に対しての確保策としています。

尚、合計の余剰分については、各施設の定員数の見直し等により対応すると想定していますが、本計画では、規定はしていません。